

事務事業マネジメントシート
(兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 26 年 3 月 24 日作成

事務事業名	内部管理調整事務	□ 実施計画事業	所属部局	総務部	単位番号	3006
			所属課室	総務人事課	課長名	飯野 清徳
基本政策	99	施策に結びつかないもの	所属担当	総務選挙担当	担当者名	澤口政彦
政策	99	施策に結びつかないもの	予算科目	会計	名称	款項
施策	99	施策に結びつかないもの	事業区分	01	一般	02 01 01 030 07
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		法令根拠	なし		
事業の内容 事業の概要	事業の内容 事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 ・会議・総会等の参加及び開催 ・市長の訓示及び他に属さない会議等の参加 ・庁舎内管理等の消耗品等一般管理	事業費の主な内訳 (25年度 決算見込)	項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)
		旅費	9			
		霧用費	142			
		委託料	105			
		使用料・賃借料	29			
				計		285

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

①活動	25年度活動実績	市長の就任及び年度初めの訓示等。 市議会3常任委員会研修参加負担金。その他府内管理等の一般消耗
	26年度活動予定	市長の就任及び年度初めの訓示等。 市議会3常任委員会研修参加負担金。その他府内管理等の一般消耗
②対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等		
	・市長の年頭の訓示は、全職員 ・研修会等の参加は、総務課職員	
③意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)		
	・市長の政策等の周知 ・業務知識の向上	
④上位目的(どのような結果に結び付けるのか)		
	市民へのサービス向上	

⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:研修会出席回数	回	
イ:その他総会出席回数	回	
ウ:		
⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:市長訓示参加職員数	人	
イ:研修会参加職員数	人	
ウ:		
⑦成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:全職員	人	
イ:研修会参加職員	人	
ウ:		
⑧上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:満足度	%	
イ:		

年間トータルコスト	事業費	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終年度
			(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)
国庫支出金	千円								
県支出金	千円								
地方債	千円								
その他	千円								
一般財源	千円		462	514	285	769	400	400	
事業費計 (A)	千円		462	514	285	769	400	400	0
正規職員従事人数	人		2	2	2	2	2	2	
延べ業務時間	時間		20	20	20	20	20	20	
人件費計 (B)	千円		91	91	91	91	91	91	0
(A)+(B)	千円		553	605	376	860	491	491	0
活動指標	ア:回 イ:回 ウ:		3.0 1.0 0.0	1.0 0.0 0.0	1.0 0.0 0.0	2.0 1.0 1.0			
対象指標	ア:人 イ:人 ウ:		1,050.0 2.0	400.0 1.0	400.0 0.0	700.0 2.0			
成果指標	ア:人 イ:人 ウ:		650.0 2.0	650.0 1.0	640.0 0.0	650.0 2.0			
上位成果指標	ア:% イ:								

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	市長の年頭の挨拶は、全職員に行っているが、従来実施してきたもの。 研修会等への参加は、他に属さないものは、総務人事課の所掌事務であるため。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	研修会への参加等は減少してきている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	なし

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	「 取り組みしている ⇒【内容】 」 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	市長の訓示のみであり、改革する余地がないため。 また、他に属さない研修会等のため総務課で対応している。改革の余地なし。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	なし

事務事業名	内部管理調整事務	所属部	総務部	所属課	総務人事課
-------	----------	-----	-----	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 市長訓示は、全職員対象であり、情報や市政に対する市長の考えを共有するため。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 内部の事業であるため。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。□ 民間・NPO □ 市民協働
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 現状では、見直しの余地はない。
	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 一部の事業以外は、予定されていないため、現状を維持していく必要がある。
有効性評価	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 現状では、総務人事課がまとめ役なので、統合することができない。 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 市長訓辞であり継続事業である。
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 必要最小限の予算計上と思われるので、これ以上の削減は難しい。 状況によっては、補正予算対応が必要になる場合が考えられる。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 総務人事課で最小限での対応であり、これ以上の削減は困難である。
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 全職員を対象として実施している事業である。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	市役所全体に関係する対応事業の予算であるため、現状を維持していく。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																			
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)																			
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果)																			
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)																			
(2)改革改善案について	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト水準</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>		コスト水準			削減	維持	増加	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
	コスト水準																			
	削減	維持	増加																	
向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																	
維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
低下	<input type="checkbox"/>																			
(4)改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5)事務事業優先度評価結果 平成25年度																			
	成果優先度評価結果																			
	コスト削減優先度評価結果																			